

令和7年7月10日

魚介類の分析結果について(3種3検体)

(1)海産魚介類

(磯根資源)

(単位 : Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
エゾアワビ	日立市沖	R7.7.1	検出せず(< 1.7)	検出せず(< 2.2)	検出せず(< 3.9)

(2)内水面魚介類

(内水面)

(単位 : Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
アメリカナマズ(天然)	霞ヶ浦(北浦)	R7.7.1	検出せず(< 2.91)	9.52	9.5
シラウオ	霞ヶ浦(北浦)	R7.6.27	検出せず(< 4.36)	検出せず(< 4.25)	検出せず(< 8.6)

※放射性セシウム合計値欄:「検出せず」の後ろの()内の数値は検出下限値

※放射性セシウム合計値欄:検査結果の合計値は有効数字2桁で記載(厚生労働省通知)

※現在規制中の魚種については、以下のページをご覧ください。

※漁政課ホームページ>本県水産物に係る放射能関係情報>

『 <http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/gyosei/chosei/houshanou/index.html#shukka> 』

検査結果について上記内容のとおりであることを証明する。

令和7年7月10日 茨城県農林水産部漁政課長